

平成29年度  
カナダ国際交流  
プログラムについて

私たちは2017年2月17日から2月23日までの7日間でカナダ姉妹校交流をしました。

たくさんの体験をしたなかで、今回はカナダ姉妹校のこと、ホームステイのこと、観光のこと、この3つに注目してまとめました。

まず初めにカナダ姉妹校 **Britannia Secondary School** についてです。私たちは7日間のうち2日間 **Britannia Secondary School** に行きました。

通学はスクールバスで、日本の通学に比べてとても快適でした。また授業は選択授業でみなと総合高校に似ており、すべて移動教室でした。

私は実際に音楽、理科、数学、英語、技術、体育などいろいろな種類の授業を受けました。たくさんの違いに驚きましたが、特に授業を受ける姿勢は見ていてとても新鮮でした。例えば、すぐに発言・質問をしたり、生徒同士で教え合いがあったり、自分から動くことが大切なのだということがわかりました。

授業のスピードはとても早く、理解するのは難しかったです。

午前中の授業が終わるとお昼ごはんです。お昼ごはんは日本のように家から持参します。今回はホストマザーにサンドイッチや果物を用意してもらいました。学校には食堂もありピザやハンバーガーも販売していますが、外に買いに行く人もいます。実際に私も2日目に家庭料理で有名なプティンを買いに行きました。また、食堂を利用できる時間が決まっているため、ほとんどの人が廊下で座って食べていました。

1日目のお昼の後、私たちは学校内にあるスケートリンクでスケート体験をしました。初めての人も多かったですが、1時間後にはほとんどの人がスムーズに滑れるようになりました。

2日目にはお別れ会をしました。なんでもバスケットを英語でしたり、まだ話していない人と最後に会話をしたり、写真を撮ったりして過ごしました。

短い期間でしたが、たくさんの親切な生徒に支えられ様々な違いを体験することができました。新しいことを学ぶことができたとても充実した2日間になりました。



次に、ホームステイについて紹介します。

ホームステイは基本的に2人で1つの家庭に泊まります。慣れない環境や、日常生活で使う言語ではないから不安もありましたが、ホストファミリーがあたたかく迎えてくださり、不安が和らぎました。

誰もが一番に心配するのはコミュニケーションだと思います。コミュニケーションをとるのはもちろん大変ですが、過ごしていくうちに少しずつ聞き取れるようになりました。

ホームステイ先の週末の過ごし方は、散歩に行ったり、少し遠くにお出かけしたり、近所のスーパーに行ったり、それぞれのお家によって違います。私はステイ先のお家が犬を飼っていたので、一緒に家の周りを散歩しました。右下の写真は散歩をしている途中に撮ったものです。私達が住んでいる横浜とは全然違って、近くに山があり、その山にスキー場がありました。そして、雪が降った後だったのでとても綺麗でした。

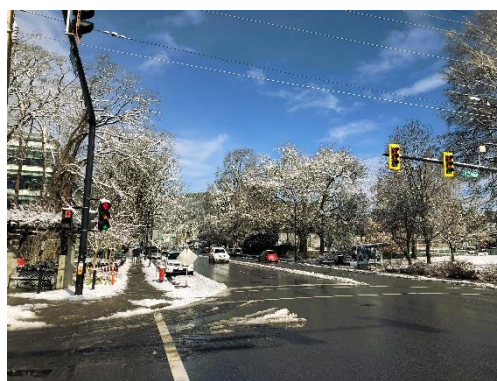
ホームステイ先のご飯はもちろん各家庭によって違います。

肉料理、じゃがいもを使った料理など、様々です。私のホストファミリーはインド系のお家だったので、カレーがたくさん出てきました。左下の写真が実際に食べたカレーです。香辛料が効いていてまさに本場のカレーでした。カナダに来て、本場のカレーを食べて、不思議な気分でした。

夜ご飯を食べた後は各自お風呂に入ったり、荷物を整理したり、自由にしていました。ホームステイ中はどこの家庭も22時頃に寝る支度をして、22時半頃には就寝していました。

何度か言いましたが、ホームステイは受け入れてくださった家庭によって全く違います。私が体験したことを主に説明するような形になってしまいましたが、ホームステイ中の生活を知っていただけたのではないかと思います。

どんなお家に泊まるのか分からないドキドキもホームステイの醍醐味だと思います。



最後に観光について紹介します。文字で表現することは難しくなかなかイメージしづらいと思うので、ここでは横浜に例えて紹介します。

初日に **Stanley Park** へ行きました。**Stanley Park** はめちゃくちゃ広い山下公園です。私は車酔いをしやすい体質なのでバスを降りて **totem pole** を見た後、海沿いを散歩して気分をすっきりさせました。

**Totem pole** がずらりと並んでいるのは圧巻です。**Totem pole** は1体ずつ表情が違います。ワシなどの鳥をモチーフにしたもの、クジラやラッコのような海の動物など…ゆっくり見比べてみると面白いかもしれません。ちなみに **Stanley Park** に限らず空港や姉妹校などにも沢山の作品が置いてあります。



三日目に **Gas Town** へ行きました。元町商店街を広くして赤レンガをくっつけた雰囲気のある街です。起源も横浜によく似ていて、外国人が初めて来た港にレンガ造りの街を作って発展しました。そのレンガ造りの街が **Gas Town** です。

蒸気時計が有名だから **steam gas** の **gas** が由来かなあと思っていましたが、開拓者の「**Gassy**」さんが由来だそうです。ちなみに **Vancouver** に初上陸した人は **Vancouver** さんです。

最終日に **UBC** を見学しました。**University of British Columbia** の略称です。世界的に有名な大学なので身内で知っている人もいるかもしれません。そんな大学なので、大学の敷地内に日本庭園、カフェ、本屋、コンビニなど色々な施設があります。そして広い！本屋さんでお土産を買ったときレジの人が「**Are you from Japan? ...oh Kanagawa? I know!**」と話しかけてくれたのが印象的でした。本屋さんといっても本だけ売っているわけではなく雑貨も売っています。横浜なら有隣堂です。

私たちは7日間（初日と最終日はほとんど飛行機だけど…）の研修で色々なものを見てきました。それがこのレポートでちょっとでも伝われば嬉しいです。バンクーバーに行こうかな～と思っている人へ。バンクーバーの人はわりと観光客に慣れているので、こちらからにこにこ笑って話しかければ対応してくれます。

最後にこのプログラムのために協力してくれた沢山の人にお礼を言いたいのですが、言う相手も感謝することも多く、長くなってしまうので、簡潔に「皆さまどうもありがとうございました！！」と書いて終わります。